

岩食推第14号
令和6年1月15日

県内 医療機関
(病院・有床診療所)
介護老人保健施設
介護老人福祉施設
特定施設

} 施設長様

岩手県食形態分類標準化推進委員会
委員長 宮田 剛
公益社団法人岩手県栄養士会
会長 澤口 眞規子

岩手県内医療・介護・在宅の食連携強化のための実態調査 2023 の依頼について

迎春の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年は能登半島大地震、羽田空港事故と信じられない事実で年が明けました。

被災地の一日も早い復興を願い、この機に当たり、自施設の危機管理対応プログラムを見直しが求められるところでございます。

さて、日頃より、本事業の推進については、格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。お蔭をもちまして、この4年間で県内の殆どの関係施設で嚥下調整食が実施され、食の連携パスポートが図られて参りました。

また、昨年からは、医療・施設から家庭(在宅)への「安全に食べるための栄養・食生活アドバイス」の提供もスタートし、地域包括ケアシステムも推進されており、関係する皆様に、改めて御礼を申し上げます。

本事業のスピード感ある展開は他に例はなく、全国誌『公衆衛生情報』に掲載〔別添〕させていただくとともに、全国研修や学会等で報告する準備をすすめております。

つきましては、進捗状況について把握したいので、ご多用の中とは存じますが、**2月13日(火)17:00までにご回答ください**ますようお願い申し上げます。

おって、本事業が公益財団法人いきいき岩手支援財団の助成により運用しているため、各年の実績評価を求められていることをご了知願います。

記

【調査票の記入について、ご留意いただきたいこと】

- 1 本件については、県内の行政及び医療・介護関係団体、専門職種による「岩手県食形態分類標準化推進委員会」を組織し、検討・調整を進めております。調査結果については委員会で検討後、岩手県栄養士会ホームページで報告いたします。
- 2 本調査の回答は、各施設の栄養管理者である管理栄養士及び栄養士に記入願います。なお、複数人配置されている場合は、総括者が代表回答して下さい。
- 3 回答は、当会ホームページ「岩手県医療介護関係施設 食形態標準化実態調査(2024.1)」から、回答シート(Excel)をダウンロードして回答いただき、Excelシートをメール添付で調査事務局まで提出願います。
また、施設番号は同じフォルダー内の「岩手県内関係施設一覧」から確認をお願いします。パソコンの外部発信が難しい場合は、調査票に直接記入いただき、ファックスにて提出いただいても構いません。
その場合は確実に送付したことをご確認願います。
- 4 本調査は県内の全関係施設を対象としていますので、提出期限を過ぎた施設に対しては確認照会をさせていただきますので、あらかじめご留意をお願いします。
- 5 調査内容について、不明な点は下記にご照会ください。

(公社) 岩手県栄養士会 TEL:019-625-3706 E-mail:i-dietitian2@iwate-eiyoshikai.or.jp